

一戸町の「いま」について

町の現状への**満足度**と**課題**

～一戸町総合計画町民アンケート調査結果から～

そもそも、総合計画って？

- まちづくりにおける**最上位計画**
- 長期的なまちづくりの方針や将来像、その実現の手段などを総合的、体系的に示すもの

基本構想
2019～2026年度（8年間）

前期基本計画
2019～2022年度（4年間）

後期基本計画
2023～2026年度（4年間）

町民アンケートを実施

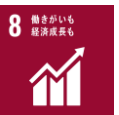
- 後期基本計画を策定するにあたり、町の現状に対する**満足度**や**重要度**を把握するため、令和4年度に実施
- 町内在住の10代～60代以上の各世代を対象に、計1,200名を無作為で抽出し、631名から回答（回答率52.6%）

不満足度トップ5

- ⑪商工業の振興
- ⑫観光・レクリエーション業の振興
- ⑬地場産品の振興
- ⑦移住・定住の支援
- ⑥町民主役のまちづくりの推進

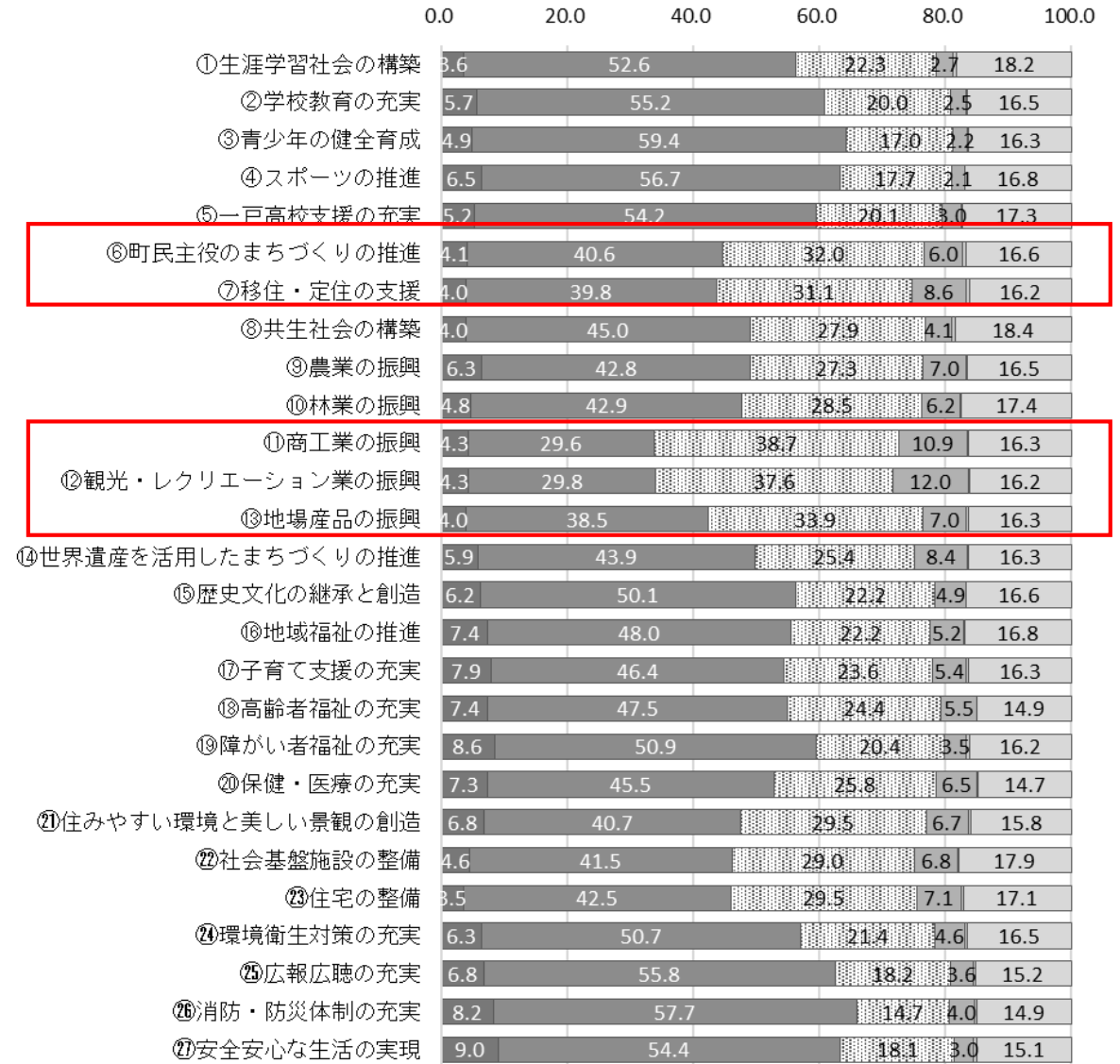
※「不満」+「とても不満」の割合合計で計算

- 上位3分野⇒
- ①商工観光業
 - ②移住・定住
 - ③地域コミュニティ



町が進めている施策の満足度

n=631, 割合：%



※重複回答の数値は省略

■とても満足 ■満足 ■不満 ■とても不満 ■重複回答 ■無回答

重要度トップ5

- ⑳保健・医療の充実
- ㉑子育て支援の充実
- ㉒学校教育の充実
- ㉓地域福祉の推進
- ㉔安全安心な生活の実現

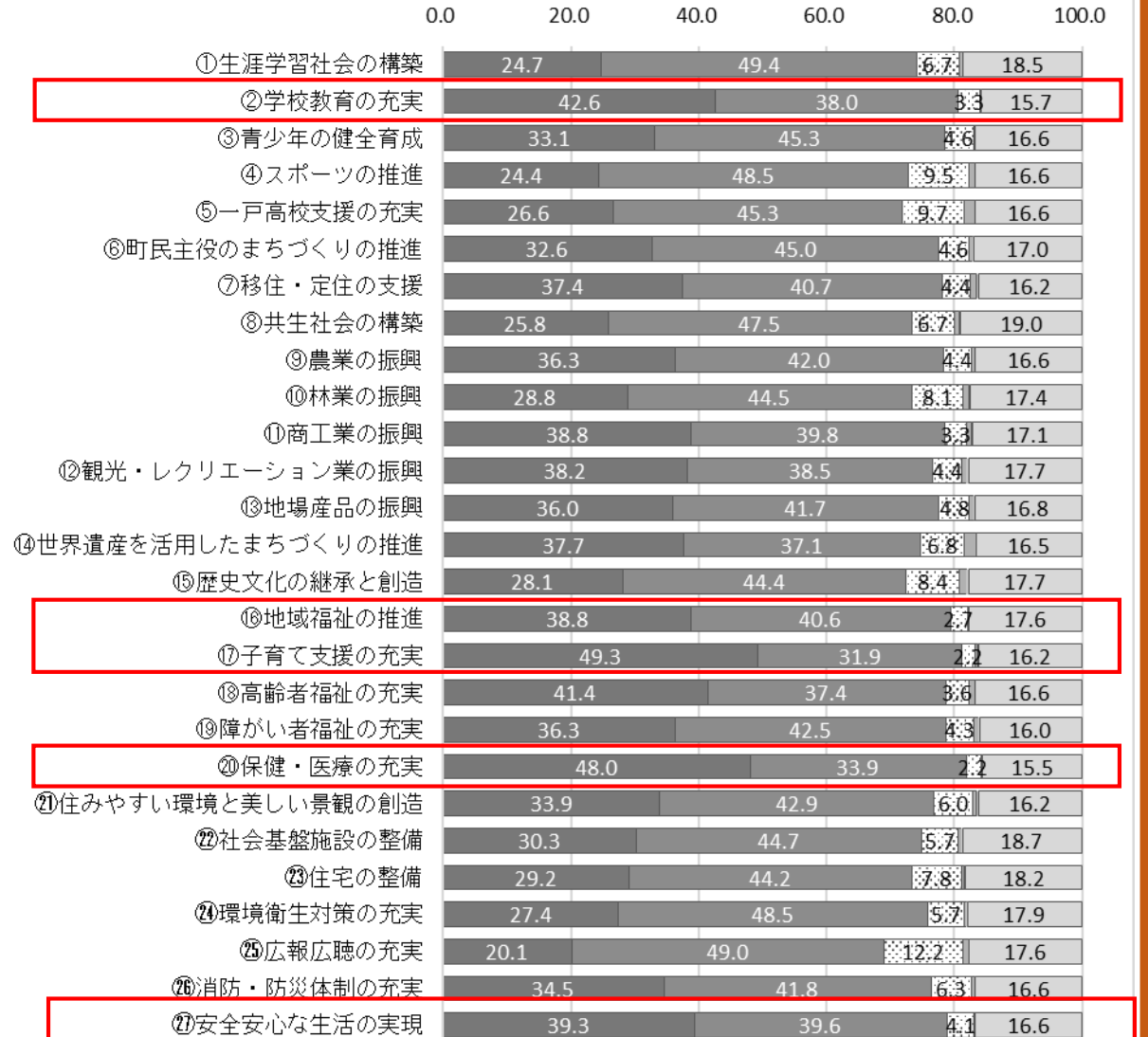
※「とても重要」+「重要」の割合合計で計算

上位3分野⇒**①医療・健康・福祉**
②子育て支援
③教育



町が進めている施策の重要度

n=631, 割合：%



※全く重要ではない及び重複回答の数値は省略

■とても重要 ■重要 □重要ではない ■全く重要ではない ■重複回答 □無回答

アンケートから見た町の課題（抜粋）

不満足分野

分野	主な課題
商工観光業	飲食施設、宿泊施設、名所、お土産、レジャー施設、気軽に立ち寄れる場所、道の駅、娯楽がない、買い物の利便性、起業支援、卒業後の職場の確保
移住・定住	交通が不便、働く場所がない、給料が安い、除雪が大変、定住支援、転居先の確保、
地域コミュニティ	子どもから大人まで楽しめる場所、地域のつながりの希薄化、行政に頼らない団体・組織の育成

重要度分野

分野	主な課題
医療・健康・福祉	高齢者支援、医療体制の充実、リハビリ施設、救急体制の充実、在宅医療・在宅介護の充実、通院の利便性
子育て支援	仕事と子育ての両立、経済的支援、教育・保育施設の充実、産婦人科や病院の充実、おむつ替えできる場所や授乳室の情報、職場の確保
教育	奨学金や教育費などの支援、職業観を養う教育の充実化、地域への愛着心の醸成

アンケートから見えた課題はほんの一握り

- アンケートの回答者は人口の5%

まだまだ課題はあるはず…

- 『地球にやさしく、人にやさしい、長く住み続けられるまち』

を実現するために、皆さんが暮らし・働き・訪れて、気になる分野や具体的な課題について、皆さんで話し合ってみましょう！